



農業集落排水施設情報管理の取り組みについて紹介します

(1/2)

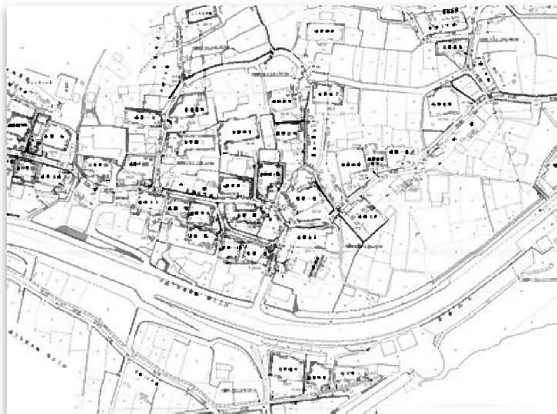
今回紹介する団体: 水土里ネット山梨

取組概要

内容: 水土里情報システムを活用し、農業集落排水施設情報のGIS化を行い、施設の位置、施設名称、施設概要を登録する事により、施設の検索や診断結果等の確認が容易となる。

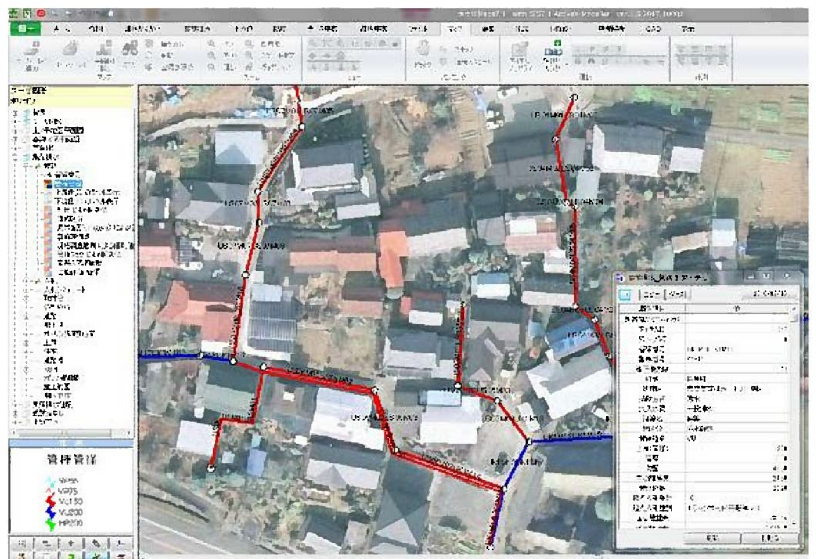
経緯: 農業集落排水施設は設置後20年を超え、老朽化した施設に関する課題への対応が急務である。今後、適切な対応がとられなければ将来、施設の補修費等の経費の大幅な増加や施設の不具合及び処理水の悪化等が懸念される。現在、管理団体にて紙媒体として管理されている為、GIS化を行う事により適切な維持管理及び機能保全計画立案を図る資料に活用して頂く。

既存資料整備状況



(紙媒体による管理)

GIS化



(GISによる電子管理)

期待される効果

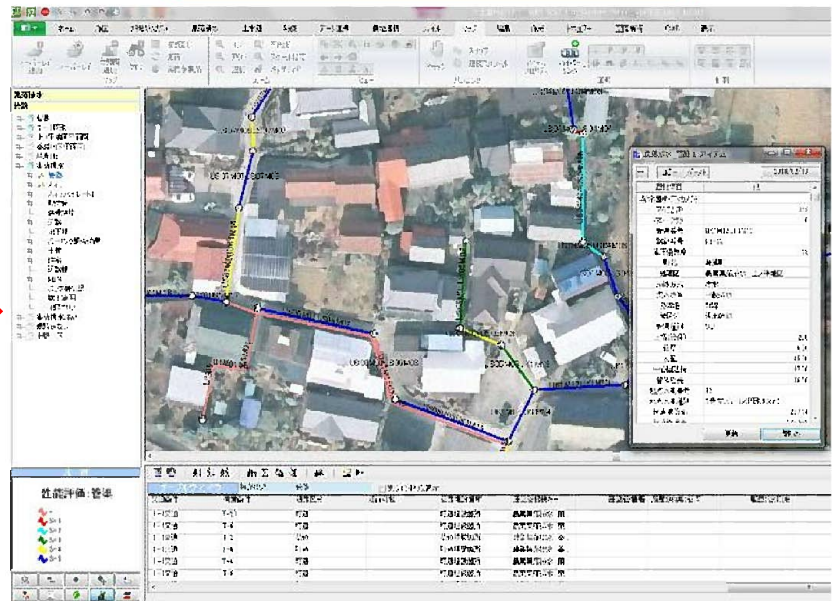
- ①. 紙媒体のGIS化を行う事により、データの一元管理・維持管理の省力化
- ②. 診断結果の着色による情報の明白化
- ③. 再整備や計画を立案する際の資料として使用

現地において診断
を行った結果



反映

診断結果を視覚的に確認。情報管理
の一元化による維持管理の省力化



リンク付を行う事により、当時の状況を
瞬時に確認出来る

今後の活用予定

今回の整備によって担当者(管理者)の異動が生じても当時の状況を瞬時に確認出来る事や、機能診断の結果を基にした最適整備構想(更新計画)や再整備を行う際のデータとしても活用。

GISシステムのバージョン情報

GISアプリ : 水土里M aps7 1(32bit/64bit)

GISエンジン : SIS7 1SR3(32bit/64bit)

■お問い合わせ先

山梨県土地改良事業団体連合会 事業部 事業課

055-235-3653

農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(愛宕、沖) 03-6744-2201(直通)